計量線形空間

内積の概念は、双線形性、対称性、正定値性を満たすものとして抽象化で きる

≥ 計量線形空間 体 K 上の線形空間 V において、その任意の要素 a, b ∈ V に対し、次の性質

i.
$$({m a},{m b}_1+{m b}_2)=({m a},{m b}_1)+({m a},{m b}_2)$$
 $({m a}_1+{m a}_2,{m b})=({m a}_1,{m b})+({m a}_2,{m b})$

ii.
$$(ca, b) = c(a, b)$$

iii.
$$(\boldsymbol{a}, \boldsymbol{b}) = \overline{(\boldsymbol{b}, \boldsymbol{a})}$$

iv.
$$(\boldsymbol{a},\boldsymbol{a})\geq 0$$
, $(\boldsymbol{a},\boldsymbol{a})=0\Longrightarrow \boldsymbol{a}=\mathbf{0}$

を満たす K の要素 $(\boldsymbol{a}, \boldsymbol{b})$ がただ一つ定まるとき、 $(\boldsymbol{a}, \boldsymbol{b})$ を内積と呼び、V は計量線形空間、または単に計量空間であるという

内積の定義に

$$(\boldsymbol{a},c\boldsymbol{b})=c(\boldsymbol{a},\boldsymbol{b})$$

が含まれていないことに注意しよう

この式は、(ii) と (iii) から導ける上、 $K = \mathbb{C}^n$ の場合には成り立たない

 $K = \mathbb{C}^n$ の場合を含め、一般に次が成り立つ

・ 内積の共役線形性 計量空間 V の要素 \boldsymbol{a} , \boldsymbol{b} の内積と $c \in K$ について、次の性質が成り立つ

$$(\boldsymbol{a}, c\boldsymbol{b}) = \overline{c}(\boldsymbol{a}, \boldsymbol{b}) \quad (c \in K)$$

ref: 長岡亮介 線形代数 入門講義 p173~174 ref: 図で整理!例題で 納得!線形空間入門 p111~117

☎ 証明

計量線形空間の定義の (ii) と (iii) を用いて、

$$(\mathbf{a}, c\mathbf{b}) = \overline{(c\mathbf{b}, \mathbf{a})}$$
$$= \overline{c}(\mathbf{b}, \mathbf{a})$$
$$= \overline{c}(\mathbf{a}, \mathbf{b})$$

となる